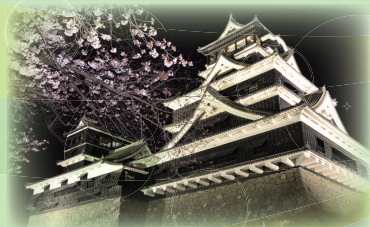


令和4年度

ふるさと

くまもと応援寄附金

使途事業報告書



## 熊本を応援してくださっている皆様へ

「ふるさとくまもと応援寄附金」をお寄せくださり、誠にありがとうございました。

本県は、熊本地震、新型コロナウイルス感染症、令和2年7月豪雨という県政史上例を見ない苦難に見舞われていますが、この三重苦を乗り越えるべく、「誰一人取り残さないくまもとづくり」を全ての取組みの基本に掲げ、愛する郷土を未来へ繋ぐため、全力を尽くすとともに、デジタルトランスフォーメーションや移住定住の推進など、熊本の発展に向けた取組みを進めているところです。

そのような中、皆様からいただいた貴重な御寄附を様々な取組みに活用させていただいております。この冊子では、それらのうち代表的な取組みについて御報告いたします。

今後も、熊本地震、豪雨災害からの創造的復興を両軸に、新型コロナウイルス感染症への対応に万全を期しながら、強い思いを



もってふるさと熊本の発展に取り組んで参りますので、皆様には引き続き、御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年11月  
熊本県知事

蒲島 郁夫

令和3年4月から令和4年3月までの間に寄せられた

## 「ふるさとくまもと応援寄附金」

2,061件 約3億1千万円

### ■ふるさとくまもとづくり応援分

- ・教育・文化の振興
- ・保健・医療・福祉の充実
- ・地域活性化
- ・産業振興
- ・安全で安心な県民生活の確保
- ・環境の保全・再生
- ・令和2年7月豪雨、熊本地震関連事業等

### ■くまモン応援分

「100年後も愛されるくまモン」を目指して、くまモンの活動に活用します。

### ■夢教育応援分

子どもたちの教育に役立てます。

また、応援する県内高等学校・特別支援学校(高等部)、その他団体等を指定されると寄附額の半額をその学校等に交付します。

### ■NPO等支援分

地域における様々な課題の解決に向けて公益的な活動を行っているNPO等の支援に活用します。

### ■新型コロナウイルス感染症対策分

新型コロナウイルスの感染症拡大防止や、県民生活・県経済への影響の最少化、社会・経済活動の回復等に向けた取組みに、幅広く活用します。

# 寄せられた寄附金で実施する事業 目次

これまでにいただいた寄附金の一部を次の事業に活用させていただきます

## 1 ふるさとくまもとづくり応援分

1 熊本地震からの創造的復興の発信を支援しています	03
2 教育旅行需要の回復に取り組んでいます	03
3 熊本地震の教訓を後世に伝える取り組みを行っています	04
4 誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現に対する取り組みを行っています	04
5 子ども達がスポーツと出会う機会の提供を支援しています	05
6 いじめや不登校等で悩みを抱える方への支援を行っています	05
7 ヤングケアラーへの取り組みを行っています	06
8 ハンセン病回復者とその家族への支援を行っています	06
9 子ども達が芸術に触れる機会を作っています	07
10 熊本への移住定住を促進するための取り組みを行っています	07
11 農業の担い手を増やす取り組みを行っています	08
12 稼げる水産業を目指す取り組みを支援しています	08
13 安全・安心なまちづくりを目指します	09
14 高齢運転者の交通事故等の防止に取り組んでいます	09
15 動物愛護の取り組みを行っています	10

2 くまモン応援分	10
-----------	----

3 夢教育応援分	11
----------	----

4 NPO等支援分	12
-----------	----

5 新型コロナウイルス感染症対策分	12
-------------------	----

# ふるさとくまもとづくり応援分

1

熊本地震からの創造的復興の発信を  
支援しています



「くまもと復興国際音楽祭」は、熊本地震からの復興を祈念して民間主導で始まった音楽活動が発展したものです。創造的復興に向け歩みを進める熊本の姿を、音楽により発信しています。

令和4年度は、熊本が誇る音楽家の方々、そして世界的に著名な音楽家による演奏会により、音楽を通じて芸術文化の魅力をお届けします。

くまもと国際音楽祭支援事業  
寄附金充当額 10,000千円

2

教育旅行需要の回復に  
取り組んでいます



教育旅行は、熊本地震前に約10万人であった宿泊者数が約3万人にまで落ち込み、回復していない状況です。

教育旅行需要の回復を早期に図るため、宿泊費等の助成事業を継続的に実施し、さらに、これまで磨き上げてきたプログラムを活用した旅行会社・学校関係者へのセールス等を行い、教育旅行の誘致を推進します。

教育旅行誘致推進事業  
寄附金充当額 5,000千円

3

### 熊本地震の教訓を後世に伝える取組みを行っています



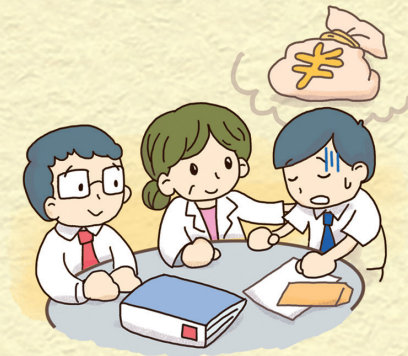
平成28年熊本地震の教訓を確実に後世に伝えるとともに、本県の更なる発展に繋げるため、震災遺構等を活用した熊本地震災災ミュージアムの実現に向けた取組みを進めています。

令和3年度に45,281人の来場者を数えた旧東海大学阿蘇キャンパス(阿蘇郡南阿蘇村)の震災遺構での情報発信が効果的なものとなるよう、今年度も震災遺構ガイドの設置など受入体制の整備を図ります。

熊本地震災災ミュージアム具体化推進事業  
寄附金充当額 5,000千円

4

### 誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現に対する取組みを行っています



誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指し、様々な分野の機関や団体と連携しながら自殺予防対策に取り組んでいます。

事業のひとつである対面型相談支援事業では、市町村等が実施する多重債務相談を始めとする各種相談窓口 に臨床心理士を相談員として派遣し、相談者の心のケアや、各窓口相談員のメンタル面の支援におけるスキルアップを行っています。

自殺予防等対策推進事業  
寄附金充当額 2,000千円

5

## 子ども達がスポーツと出会う機会の提供を支援しています



子ども達にスポーツと出会う機会を提供し、活動を通して子ども達の可能性を広げ、自立と夢へのチャレンジを後押しするため、高い指導力と専門性を持つ各競技団体が実施するスポーツ教室や体験会、体験合宿等の開催を支援しています。

今年度は、32競技団体の事業に小学生から高校生、約8千人を超える子ども達が参加予定です。

子どものスポーツ環境整備支援事業  
寄附金充当額 18,050千円

6

## いじめや不登校等で悩みを抱える方への支援を行っています



いじめや不登校などの問題行動等に対応するとともに悩みを抱える児童生徒や保護者等を支援することを目的として、心理の専門家であるスクールカウンセラーと、福祉の専門家であるスクールソーシャルワーカーを小中学校、県立学校や教育事務所等に配置し、実態に応じた対策を講じて課題の解決を図っています。

スクールカウンセラー活用事業、スクールソーシャルワーカー活用事業  
寄附金充当額 20,000千円

7

## ヤングケアラーへの取り組みを行っています

家事や家族の世話などを日常的に行っていることにより、学校に行けない、勉強をする時間がないなど、子ども自身の権利が守られていないヤングケアラーへの支援が課題となっています。

そのため、研修会の開催等により認知度向上を図るとともに、相談窓口の設置やピアサポートなどの子ども達が相談しやすい環境づくりに取り組んでいます。

ヤングケアラー支援体制強化事業  
寄附金充当額 1,260千円

8

## ハンセン病回復者とその家族への支援を行っています

県では、ハンセン病回復者とその家族の相談支援を目的として、「ハンセン病問題相談・支援センター(りんどう相談支援センター)」を令和2年度に開設しました。当センターでは、ハンセン病回復者やその家族からの相談対応や、ハンセン病に対する正しい理解の普及啓発活動の実施により、回復者やその家族が安心して生活ができる環境づくりに取り組んでいます。

ハンセン病事業費のうちハンセン病回復者・家族支援事業  
寄附金充当額 3,000千円

9

子ども達が芸術に触れる機会を作っています



災害やコロナ等で子ども達が美術館に行く機会が少なくなっていることから、子ども達に人気のあるスタジオジブリ作品の世界観や11月に愛知県にオープンするジブリパークに関連した資料を展示する展覧会を開催します。子ども達が美術館に来館し、豊かな感性を育むための機会を提供します。

ジブリパークとジブリ展：

令和5年1月20日～3月26日開催予定

展覧会事業のうち子どものための鑑賞教育普及活動事業  
寄附金充当額 5,000千円

10

熊本への移住定住を促進するための取組みを行っています



新型コロナウイルス感染症をきっかけとした地方移住への関心の高まりに合わせ、本県への移住定住を通じて、豊かな暮らしを実現できるよう様々な取組みを進めています。

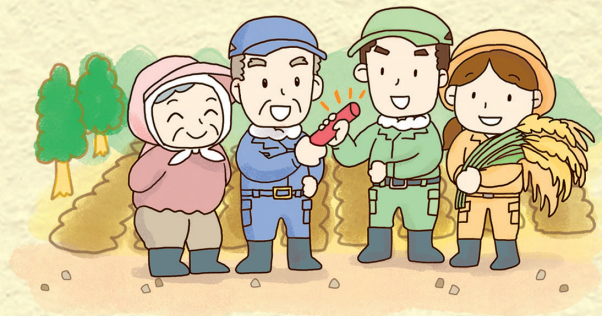
令和4年度は、移住希望者向けの現地視察費用の支援や、住宅の引っ越しやリフォーム等への支援を行っています。

移住定住促進事業  
寄附金充当額 5,000千円



11

## 農業の担い手を増やす取組みを行っています



農業の担い手の減少や高齢化が進む中、農業を持続的に発展させていくためには、農地や機械、生産技術、売り先などを、次世代の農業者に安定的に引き継ぐことが重要です。

そこで、支援機関となる「くまもと農業経営継承支援センター」を設立し、「後継者のいない農業者」から「農業を始めた方など」へのバトンパスを支援しています。

くまもと農業の継承支援事業  
寄附金充当額 5,000千円

12

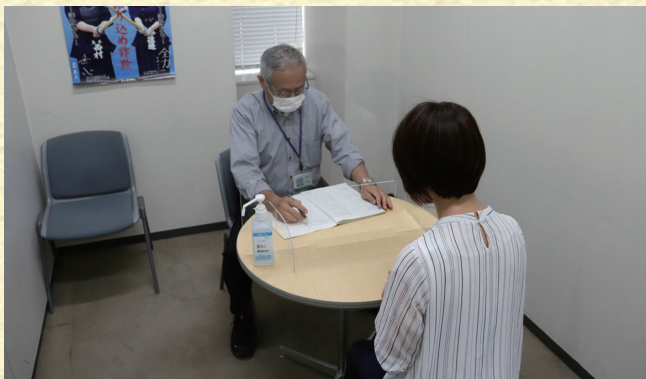
## 稼げる水産業を目指す取組みを支援しています



漁業者の所得向上や地域の活性化を図るため、漁業者等による「佐伊津宝島サワラ」など水産物のブランド化や加工品開発、漁村や水産業が持つ地域資源を活用した所得向上の取組みなどを支援しています。併せて、漁業協同組合と民間企業が連携した水産物の直接販売など、6次産業化の取組みを推進しています。

稼げる水産業づくり推進事業  
寄附金充当額 3,218千円

## 13 安全・安心なまちづくりを目指します



来庁者に対する面接相談や電話相談等に迅速・的確に対応するため、警察本部と警察署に警察OBの警察安全相談員18人を配置しています。

電話で『お金』詐欺相談やサイバー犯罪関連相談、ストーカー・DV相談など多様化、複雑化している相談に対し、経験豊かな知識や技能で適切な助言指導を行っています。

会計年度任用職員雇用事業のうち警察安全相談員の設置  
寄附金充当額 5,000千円

## 14

## 高齢運転者の交通事故等の防止に取り組んでいます

**対象となる方**  
次に掲げる条件をすべて満たす必要があります

- 住所が熊本県内である。
- 有効な運転免許証を保有している。
- 令和5年3月31日現在で65歳以上である。
- 運転歴が「自家用」と記載されている。または「使用者の氏名は名簿に記載されている氏名と、運転免許証に記載されている氏名が同一である。氏名が同一でない場合は、運転歴の「所有者の住所」または「居住者の住所」と、運転免許証に記載の住所が同一である。

※このほか、以下の事項について要約いただく必要があります。

- 自動車事故の被害がない
- 転売を目的としない
- 盗難する自動車等は他人の物に該当する
- 暴力団員又は暴力団関係者でない など

令和4年4月25日～令和5年2月28日まで購入・設置が完了するものに対してとなります。受領の期限内での納付となりますので、事業開始前であっても納付済みにご対応を希望する場合は可能です。

※ご希望の方は協力店舗（カー用品店等）や自動車販売店等へご相談ください。

**購入・設置の流れ**

協力店舗へご相談ください。

シニアドライバー本人が来店し申込書を記入してください。

ペダル踏み間違い（加速）防止装置等の設置費用が、購入金額の半額を上限に補助されます。

096-333-2293 熊本県くらしの安全推進課 受付時間：10時～18時

**高齢運転者の安全運転を支援します。**

ご希望の方は協力店舗へご相談ください。

65歳以上のシニアドライバー限定

安全運転！  
ペダル踏み間違い防止装置 最大2万円補助

安全運転！  
ドライブレコーダー 最大1万円補助

補助の仕組み

補助対象	補助額
ペダル踏み間違い（加速）防止装置	最大2万円（1人1台）
ドライブレコーダー	最大1万円（1人1台）

県下では、高齢ドライバーの方が加害者となる交通事故の割合が高く、その事故要因のひとつとして、アクセルとブレーキの踏み間違いがあります。また、あおり運転も依然として高い関心が持たれています。このような状況を踏まえ、県では、高齢ドライバーに対して、ペダル踏み間違い防止装置やドライブレコーダーを購入・設置される場合の費用の一部を補助する事業を実施し、高齢ドライバーの交通事故防止を目指しています。

高齢運転者安全運転支援装置等設置推進事業  
寄附金充当額 5,000千円

## くまモン応援分

### 15 動物愛護の取組みを行っています



犬猫の殺処分ゼロを目指し、飼い主に対して適正飼養の啓発を行うとともに、譲渡会、動物愛護イベントを開催し、令和3年度は犬猫合わせて660頭を譲渡しました。

また、令和5年度末の開所を目指し「新熊本県動物愛護センター（仮称）」を建設中です。完成後は、新センターを拠点に、より一層動物愛護の取組みを行っていきます。

動物愛護推進事業  
寄附金充当額 5,000千円

### 16 「くまモン隊」の活動を支援しています



九州新幹線開業をきっかけにデビューした熊本県のPRキャラクター「くまモン」は、活動開始から12年目を迎えました。令和4年度からは、世界中からヒト・モノ・企業が熊本に集まり、くまモンの世界観を愉しむことができる「くまモンランドの構築」に取り組んでいます。

「くまモン」が100年後も愛されるキャラクターになることを目指して、「くまモン応援分」のご寄附などを本基金に積み立て、継続的な活動を支えています。

くまモン活躍基金積立金  
寄附金充当額 20,000千円

# 夢教育応援分

17

私立高校に対して  
支援を行っています



良好な教育環境の整備を推進するため、「夢教育被応援団体」として登録された県内の私立高校に対し、物品購入費や施設設備の設置費などを対象として、寄附額の2分の1を交付金として交付します。

生徒が課外活動を含め、より良い環境で日々の学校生活を送ることができるよう支援します。

夢教育応援補助事業(私立高校分)  
寄附金充当額 1,312千円

18

海外大学等への進学・  
留学を支援しています



海外留学促進のため、説明会や学校訪問等での情報提供や、海外大学への進学、高校への留学に対する支援金の交付を行っています。

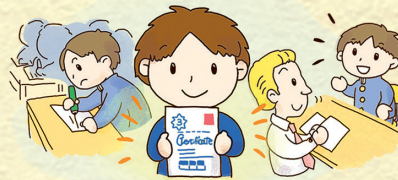
令和3年度は7名に対して支援金を交付しました。

海外留学には多額の費用がかかるため、支援金により生徒の海外留学への後押しを行っています。

海外留学促進事業  
寄附金充当額 4,500千円

19

グローバル人材の育成  
に取り組んでいます



グローバル人材の育成を目指し、中3生徒の英語検定受験料を助成する市町村に補助金を交付しています。

令和5年度までに中3生徒の英検3級相当以上取得率40%を目指しており、令和3年度は32.2%(前年度比+5.9)となりました。

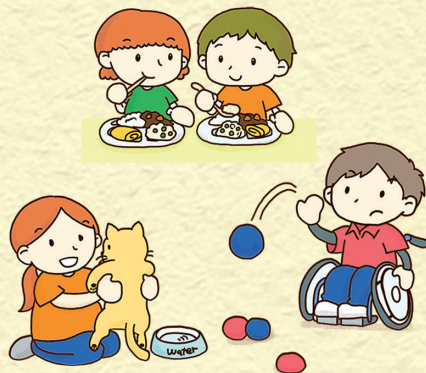
受験料補助に対する感謝の声が多く上がっており、子ども達の挑戦を支えています。

英語検定チャレンジ事業  
寄附金充当額 11,653千円

## NPO等支援分

20

NPO等の公益的な活動を支援しています



地域における様々な課題の解決に向け、まちづくりの推進や災害時の救援、子どもの健全育成といった公益的な活動を行うNPO等を支援しています。

登録されたNPO等の中から応援したい団体を指定し寄附をいただくと、その2分の1が各NPO等の公益的な活動に役立てられます。寄附金の残り2分の1は、NPO等を支援する県の事業等に活用されます。

県民との協働推進事業  
寄附金充当額 509千円

## 新型コロナ感染症対策分

21

新型コロナ感染症対策に活用していきます



新型コロナ感染症拡大に対する様々な事業を実施しているところですが、対策には国の交付金が手厚く交付されていることから、令和4年度はふるさとくまもと応援寄附金の活用はありませんでした。

今後、国の交付金の状況を踏まえ、効果的な感染拡大防止や社会・経済活動の回復など新型コロナウィルス感染症対策事業への寄附金の活用を検討して参ります。

# 熊本の姿



県木 クスノキ



県花 リンドウ



県鳥 ヒバリ



県魚 クルマエビ

人口・世帯数(R4.8.1現在)

**1,719,007人**  
**730,562世帯**

合計特殊出生率  
(令和元年人口動態統計)

**1.60(全国8位)**

平均寿命(H27厚生労働省)

**男:81.22歳(全国7位)**  
**女:87.49歳(全国6位)**

産業別県内総生産構成比  
(R1県民経済計算報告書)

**第1次産業: 3.0%**  
**第2次産業: 25.6%**  
**第3次産業: 71.4%**

## 令和2年7月豪雨に ついて

被害の状況(R4.3.31現在)

人的被害

死者 **67人**  
(うち災害関連死者 2人)  
行方不明者 **2人**

住家被害

全壊・半壊 **4,610棟**

復旧・復興の状況

— 応急仮設住宅等の入居状況 —  
(R4.8月末現在)

**924戸** (最大時1,814戸)  
**2,030人** (最大時4,217人)

熊本県の令和2年7月豪雨関連  
予算額累計

**2,329億円** (R4当初予算まで)

## 熊本地震に ついて

被害の状況(R4.8.12現在)

人的被害

死者 **268人**  
重軽傷者 **2,736人**

住家被害

全壊・半壊 **43,031棟**  
一部破損 **155,227棟**

復旧・復興の状況

— 応急仮設住宅等の入居状況 —  
(R4.8月末現在)

**14戸** (最大時20,255戸)  
**36人** (最大時47,800人)

熊本県の熊本地震関連  
予算額累計

**1兆332億円** (R4当初予算まで)

■ ふるさとくまもとづくり応援分

事業名	寄附金充当額	報告書頁
1 世界文化遺産登録推進事業	5,000	
2 「くまもと仕事ごよみ」推進事業	1,000	
3 くまもと国際音楽祭支援事業	10,000	P3
4 教育サポート事業	10,000	
5 「親の学び」推進事業	3,000	
6 子供の読書活動推進支援事業	1,000	
7 未来へつなぐキャリア教育推進事業	1,000	
8 高校生キャリアサポート事業	5,000	
9 スクールカウンセラー活用事業	10,000	P5
10 スクールソーシャルワーカー活用事業	10,000	P5
11 いじめ防止対策推進事業	4,000	
12 幼児教育推進体制の充実・活用強化事業	1,000	
13 幼後っ子かかやき推進事業	1,000	
14 展覧会事業費のうち子どものための 鑑賞教育普及活動事業	5,000	P7
15 くまもとワールドアスリート事業	11,991	
16 子どものスポーツ環境整備支援事業	18,050	P5
17 災害弔慰金事業	5,000	
18 生活困窮者総合相談支援事業(通常分)	10,000	
19 生活困窮者自立支援プラン推進事業(通常分)	10,000	
20 産前・産後母子支援事業	1,000	
21 児童家庭支援センター事業	3,745	
22 里親推進事業のうち 里親養育包括支援(フォスタリング)事業	1,400	
23 社会的養護自立支援事業	1,798	
24 ヤングケアラー支援体制強化事業	1,260	P6
25 児童養護施設等人材確保・育成事業	1,797	
26 自殺予防等対策推進事業	2,000	P4
27 地域療育総合推進事業のうち 障害児等療育支援事業(地域療育センター)	5,000	
28 発達障がい者支援体制整備事業のうち 発達障がい者支援体制サポート事業	2,000	
29 発達障がい者支援医療体制整備事業のうち 発達障がい診断待機解消事業	2,000	
30 障がい者芸術・文化推進事業	2,000	
31 御所浦医療提供体制強化支援事業	5,000	
32 熊本県がん患者妊よう性温存治療費助成事業	1,000	
33 ハンセン病事業費のうちハンセン病回復者・ 家族支援事業	3,000	P6

事業名	寄附金充当額	報告書頁
34 地域づくりチャレンジ推進事業	10,000	
35 御所浦地域活性化推進事業	3,000	
36 移住定住促進事業	5,000	P7
37 教育旅行誘致推進事業	5,000	P3
38 湯島活性化推進事業	1,000	
39 かまたす里モンテ支援事業	3,000	
40 中山間農業モテル地区支援事業	10,000	
41 空家等対策総合支援事業のうち 空家活用モデル事業	1,000	
42 阿蘇くまもと空港国際線振興対策事業	5,000	
43 事業承継加速化推進事業	1,000	
44 商工会青年部連合会全国大会補助事業	6,500	
45 商工会商工会講師・商工会連合会補助	4,000	
46 くまもと農業者財総結集支援事業	16,413	
47 熊本型新規就農総合支援事業	5,000	
48 熊本とつながる農業外国人材育成事業	2,000	
49 くまもと農のひとづくり事業	1,000	
50 くまもと農業の継承支援事業	5,000	P8
51 スマート農業実践による就農促進事業	1,000	
52 稼げる水産業づくり推進事業	3,218	P8
53 未来の漁村を支える人づくり事業	1,000	
54 スマート沿岸漁業推進事業	1,000	
55 実践的地域防災力強化事業	1,000	
56 市町村防災体制・災害対応力強化支援事業	1,000	
57 災害時緊急医薬品等供給対策事業	1,000	
58 危険地区からの移転促進事業(砂防課)	10,000	
59 治水堤防費	20,000	
60 危険地区からの移転促進事業(建築課)	2,000	
61 くまもとの「まち」と「ひと」を守る 声かき安心実現事業	10,000	
62 安全で安心なまちづくり事業費のうち 警察安全相談員の設置	5,000	P9
63 地域企画調査費のうち交通相談員の任用	15,000	
64 迅速・的確な初動監察活動の強化	20,000	
65 2050くまもとゼロカーボン推進事業 (産業ゼロカーボン連携促進事業)	3,962	
66 海洋プラスチックごみ対策事業 (プラごみリサイクル推進事業)	3,209	

事業名	寄附金充当額	報告書頁
67 高齢運転者安全運転装置等設置支援事業	5,000	P9
68 環境保全型農業総合支援事業	1,000	
69 耕作放棄地解消事業	1,000	
70 内水面漁業振興対策事業	1,000	
71 有明海・八代海再生事業	1,000	
72 熊本地震震災ミュージアム具休化推進事業	5,000	P4
73 「ONE PIECE」連携復興応援事業	91,064	
74 グローバルレジューニアドリム事業	1,000	
75 災害弱者支援事業	1,000	
76 動物愛護推進事業	5,000	P10
77 高等学校等通学支援事業(7月豪雨対応分)	5,000	

■ くまモン応援分

事業名	寄附金充当額	報告書頁
78 くまモン活躍基金積立金	20,000	P10

■ 夢教育応援分

事業名	寄附金充当額	報告書頁
79 有斐学舎運営費補助	301	
80 夢教育応援補助	1,312	P11
81 夢応援進学資金給付事業	300	
82 熊本時間館海外チャレンジ推進事業 (高校生留学支援)	500	
83 熊本時間館海外チャレンジ推進事業 (海外大学進学資金給付)	1,000	
84 夢教育応援事業	5,518	
85 海外留学生進進事業	4,500	P11
86 英語検定チャレンジ事業	11,653	P11

■ NPO等支援分

事業名	寄附金充当額	報告書頁
87 県民との協働推進事業	509	P12

■ 新型コロナウイルス感染症対策分

事業名	寄附金充当額	報告書頁
事業なし		P12



# おもてなしは、万全です。

年中楽しめる魅力いっぱいの熊本、ほんの少しだけ紹介します！

## 熊本城



### 天守閣まで登れるようになりました

平成28年熊本地震で大きな被害を受けましたが、復旧工事が続くなか、特別公開がスタートし、以前のように天守閣からの眺望を楽しめます。

歴史

## 阿蘇山(大観峰)

自然



### 阿蘇市をグルリ！

素晴らしいビューポイントを備え、広大なカルデラ平野部と阿蘇五岳を眺めることができます。

## 人吉球磨川下り

体験



### 水害を乗り越えて

一時は水害で無期限連休になった川下りも再開しています。

## 「クレヨンしんちゃん」家族都市プロジェクト



### 3つの都市が繋がった

しんちゃんのお母さん・みさえは熊本県出身。お父さん・ひろしの出身地である秋田県、野原一家が暮らす埼玉県の3県がタッグを組んで「家族都市」としてさまざまなプロジェクトに取り組んでいます。

©臼井儀人／双葉社・シンエイ・テレビ朝日・ADK

## 発行／熊本県総務部市町村・税務局税務課

〒862-8570 (県庁専用郵便番号)

熊本市中央区水前寺6丁目18番1号

電話 096-333-2098 メール k-furusato-n@pref.kumamoto.lg.jp

熊本県の  
移住に関する  
お問い合わせ  
熊本県移住定住  
ポータルサイト



発行者:熊本県  
所属:税務課  
発行年度:令和4年度

©2010熊本県くまモン